



OwlMighty Pro

User Guide

はじめに

Vivie OwlMighty Pro をご購入いただきありがとうございます。

本書には、事故や故障を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。

ご使用前に、必ず本書をお読みいただき正しくお使いください。

本書には保証書が含まれています。

お読みになったあとは、かならず保管してください。

安全上のご注意

⚠ 警告

- ・分解や改造をしないでください。(本機は電池駆動には対応していません)
- ・発煙、異臭、その他異常と思われる場合にはすぐに機器の電源・接続されたケーブルを抜いてください。
- ・使用温度範囲0℃～+40℃の室内にて使用してください。
- ・水に付けたり水滴のかかる場所で使用しないでください。
- ・万が一異常が起きたら、使用を停止しVivie修理サポート窓口またはお買い上げ店に修理を依頼してください。
- ・製品に埃が溜まらないようにしてください。埃は乾いた布で拭き取ってください。
- ・本機にパワーサプライ・ACアダプター等の電源を接続する場合は、接続の前にエフェクター用9Vセンターマイナス電源であることを必ず確認して下さい。

⚠ 注意

- ・本機はベース用エフェクターです。それ以外の用途に使用しないでください。
- ・シールド等の抜き差しは、必ず接続先のアンプ等をスタンバイ・電源オフの状態にしてから行ってください。
- ・過剰にレベル、ゲインコントロールつまみを上げるとアンプの設定やハウリングにより、音量が大きくなりすぎる場合があります。過度な音量でご使用された場合の機器の故障、お客様の健康状態に対して、当社は責任を負いません。ご使用の際は十分ご注意ください。
- ・接続する周辺機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- ・落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。
- ・直射日光のあたる場所や、車のダッシュボードやトランクといった高温になる場所や、湿気の多い場所に放置しないでください。

各部の名称・機能

1. 各部の名称

- ① ON/OFF フットスイッチ および LEDインジケータ
- ② Drive フットスイッチ および LEDインジケータ
- ③ DC9V電源入力端子
- ④ Input端子
- ⑤ Output端子
- ⑥ Tuner-Out端子
- ⑦ -15dB (Input)スイッチ
- ⑧ Clean Channel コントロール
- ⑨ Drive Channel コントロール
- ⑩ Master EQ コントロール
- ⑪ XLR Out端子およびXLR関連スイッチ

3

2. 各部の機能

① ON/OFF フットスイッチ、LED

エフェクトON/OFFを切り替えます。パフアードバイパス仕様のため、OFF時でも電源が接続されていない場合には信号が出力されません。このフットスイッチを2秒前後長押しすると、LEDが点滅しTuner以外の出力端子がミュートされます。ミュート中にもう一度フットスイッチを押下するとミュートが解除されます(解除は長押しする必要はありません)

② Drive フットスイッチ、LED

クリーンチャンネル/ドライブチャンネルを切り替えます。
 クリーンチャンネル選択時：LED消灯
 ドライブチャンネル選択時：LED点灯

③ DC9V電源入力端子

DC9V電源入力端子です。極性はセンターマイナスです。電源・極性を確認して、外部電源を接続してください。(本機はDC9V専用です。10V以上の電源を接続されますと故障の原因になります。)

④ Input端子

モノラルフォン信号入力端子です。ベースや前段のエフェクターの出力端子に接続してください。

⑤ Output端子

モノラルフォン信号出力端子です。アンプや後段のエフェクターの入力端子に接続してください。

⑥ Tuner端子

モノラルフォン信号出力端子です。常にバイパス音が出力されています。Output端子同様の高品質なパフア出力ですので、チューナーを接続することももちろん、エフェクト音と同時にバイパス音を録音するなど2系統の出力としても使用することができます。

5



4

⑦ -15dB (Input) スイッチ

入力の段階でInputからの信号を15dB減衰するPADスイッチです。ハイパワーなアクティブペスを接続する場合等、信号がクリップしてしまう場合に使用してください。

⑧ Clean Channel コントロール

Level : クリーンチャンネルの音量を調整します。
 Comp : コンプレッサーのスレッシュホールド・レシオを調整します。
 Atk/Rel : コンプレッサーのアタック・リリースタイムを調整します。左に回すと速く、右に回すと遅いタイムが設定されます。

⑨ Drive Channel コントロール

Comp : ドライブチャンネルにコンプレッサーをかけるか選択するThrough スイッチです。ON (上側) にすると、ドライブチャンネルではコンプレッサーをスルーします。OFF (下側) では、クリーンチャンネルのコンプレッサーが歪みの前段にかかります。
 Level : ドライブチャンネルの音量を調整します。
 Gain : ドライブサウンドのゲイン(歪みの深さ)を調整します。
 Blend : 原音とドライブサウンドのミックス比率を調整します。ブレンドされるクリーン音は、歪みCh専用で調整されたクリーンサウンドで、CleanChとは独立しています。
 Bass : ドライブチャンネルの低音域をブースト/カットします。
 Treble : ドライブチャンネルの高音域をブースト/カットします。

⑩ Master EQ コントロール

両チャンネルの後段に共通でかかるEQコントロールです。
 Bass : 低音域をブースト/カットします。
 -Freq : bassコントロールの周波数を切り替えるスイッチです。
 Lo-Mid : 中低音域をブースト/カットします。
 -Freq : Lo-Midコントロールの中心周波数を調整します。
 Hi-Mid : 中高音域をブースト/カットします。
 -Freq : Hi-Midコントロールの中心周波数を調整します。
 Treble : 高音域をブースト/カットします。
 Bright : 高音域をブーストしてアタック感を増すスイッチです。
 Notch : 中音域を自然にカットするスイッチです。

⑪ XLR Out端子およびXLR関連スイッチ

XLR Out : バランスアウト端子です。
 Pre/Post : プリ/ポスト切り替えスイッチです。
 Pre選択時には、バイパス音が出力されます。Post選択時には、通常のOutput端子と同じ信号が出力されます。
 Phase : 位相反転スイッチです。OFF (下側) で正相出力です。
 Lift : グランドリフトスイッチです。接続機器との組み合わせでノイズが発生する場合にONにするとノイズが改善する場合があります。OFF (下側) で接地、ON (上側) でリフトします。

6

